

サステナビリティ経営方針

2025年9月

株式会社コニタ

代表取締役 小荷田 薫

サステナビリティ経営方針

世界の状況と企業への期待

現在、世界は気候変動等の環境問題の深刻化、格差や貧困の拡大、感染症の拡大、紛争の勃発等、難題に直面しており、企業を取り巻く環境も急速に変化、多様化、複雑化しています。その様な状況のもと、当社は企業には「持続可能(サステナビリティ)な社会の実現」に貢献する社会的責任があると認識し、環境負荷低減、人権尊重等に取り組んでおります。

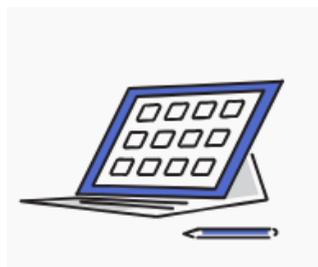
また、近年、SDGsへの関心の高まりなど、社会課題の解決に向けた企業への期待も高まっております。

当社事業の意義

当社の事業は多くの製造業の事業運営を支えています。ものづくりにおいて設備の性能だけではなく、作業者が安全かつ効率的に作業ができる作業環境も重要です。当社では長年の経験に裏付けられた豊富な知識を持つ従業員によって最適な提案とそれを実現する実務経験があり、取引先の持続的な成長を支援しています。

今回の検討結果

当社は従業員の技術力と豊富な設備によって他社にはない提案力があり、それが競争力に繋がっています。一方、事業継続の観点からはこの強みを向上するべく若手に成長機会を与え、知識と経験を積み上げる必要があります。さらに、従業員が健康で生き生きと働ける職場環境の整備や、昨今の環境配慮についても設備の定期的な入替えによる省エネ等の取り組みが重要です。こうした課題を解決すべく今回4つのマテリアリティを設定し、重点的に取り組んでまいります。



従業員の
スキルアップ支援



働きやすい
職場環境の整備



設備の効率的な
運用



無事故無違反の
徹底

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

従業員のスキルアップ支援



選定理由

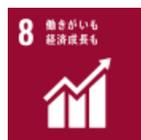
持続的な成長のためには次世代を担う若手の成長が不可欠であることからマテリアリティに選定

アクションプラン

- ・ OJTを通じて現場経験の数を増やす
- ・ 女性社員も現場業務ができるよう業務の見直しを行う

取り組み効果

- ・ 生産性の向上
- ・ 顧客満足度の向上



KPI(目標と指標)

- ・ 若手従業員に対し、現場件数の月間目標を設定する
- ・ 現場社員の女性登用(現在1名)

マテリアリティ

働きやすい職場環境の整備



選定理由

従業員が安心して働き続けられる職場環境を整備することは当社の持続的な成長に繋がることからマテリアリティに選定

アクションプラン

- ・ 毎年新たに1名の採用を目指す
- ・ 健康経営優良法人(中小規模版)の認定取得を目指す

取り組み効果

- ・ 雇用機会の創出
- ・ 従業員満足度の向上



KPI(目標と指標)

- ・ 従業員一人あたりの業務負荷の軽減
- ・ 労働安全性の高度化

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

設備の効率的な運用



選定理由

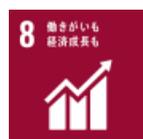
事業を継続する上で設備の更新は必要不可欠であるとともに、環境負荷の低減に繋がる取り組みであることからマテリアリティに選定

アクションプラン

- 管理システムの見直しを行い、より効率的に人員と車輛を割り振る

取り組み効果

- 環境負荷の低減
- 業務効率化



KPI(目標と指標)

- 保有設備の効率的な運用を行う
- 設備の更新の際は環境負荷の少ない設備への入替を検討する

マテリアリティ

無事故無違反の徹底



選定理由

業務を納期までに行うこととともに、安全に業務を取り組むことは企業の信用力の向上や従業員の安心感につながることからマテリアリティに選定

アクションプラン

- 危険予知運動(KY運動)の徹底
- 事故が発生した場合には社内で原因分析を行い、再発防止策を策定する

取り組み効果

- 対外的信用力の向上
- 労働安全性の向上



KPI(目標と指標)

- 月1回の全体会議で安全管理について周知する
- 従業員向けに安全に関する情報発信を行う